



学校通信

西が丘小だより

第14号

令和7年1月17日

津市立西が丘小学校

【文責】校長：松本幸也

「感謝の気持ちでいっぱいです！」



11/27「サポーターさんありがとう集会」

3学期がスタートして、早や2週間が過ぎようとしています。昨年末よりさらに寒く感じる日も多いですが、子どもたちは寒さに負けず、元気に登校してくれています。各地区の街頭指導ノートを拝見すると「子どもたちが交通ルールを守り、挨拶をする子どもが多くなった」「子どもたちの元気な挨拶に元気をもらいました」などの温かなコメントが多く見られて嬉しく思います。さらに、ノートには下記のような安心安全サポーターの皆さんへの感謝の言葉がたくさん書かれていました。



12/6「守ってくれてありがとう運動」
モデル校指定式

また、本校は昨年12月6日から「守ってくれてありがとう運動」のモデル校の指定を受けました。これは集中的に交通安全運動に取り組むことで、子どもたち一人ひとりの交通安全に対する意識向上を図り、交通事故の防止に努めるものです。今後子どもたちには交通ルール、交通マナーを守りながら元気に登校してほしいと願います。

～「街頭指導ノート」より～

どんな天候でも、毎日、子どもたちを見守って下さっているサポーターさん方に感謝の気持ちでいっぱいです。毎日の子どもたちの様子、体調、心の悩みごとなども把握されており、交通安全指導だけでなく、全体的に温かく見守っていただいているのだと改めて痛感しました。今後、私たちも街頭指導をする際には、あらかじめ、サポーターさん方から子どもたちの現状や要望などを聞いた上で行えたらいいと思いました。

少し冷え込む朝となりましたが、子どもたちは元気に登校していきました。車が多く行き交う信号や横断歩道であるため、信号待ちの際、車道から離れて待ってね、と子どもたちには声かけをしました。

他の皆さんもご指摘されているとおり、車のスピードが速いため周囲の大人たちが子どもたちの安全に一層気を配る必要があると考えます。寒い時期ですが、ポケットに手を入れて歩くようなこともなく、今朝挨拶を交わした子どもたちは、1年生を含め皆が交通安全をしっかり意識しながら横断歩道を渡っているように感じました。

これも、ひとえに毎朝子どもたちを見守って下さる安心・安全サポーターの方々のお力添えによる部分が大きく、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。また、今年の地区委員をお務めいただき、朝の街頭指導を取りまとめていただきました交通安全部の皆様にも心よりお礼申し上げます。

